

高砂市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2026

1 目的

高砂市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)は、高砂市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進することを目的に策定する。

なお、毎年度、住宅耐震化に係る具体的な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、その内容を公表するものとする。

2 位置付け

アクションプログラムは、高砂市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進するために策定し、同計画の改定時に同計画に位置付けるものとする。

3 取組の計画・実績・自己評価

計画

令和8年度取組内容

■補助事業

	内容	目標		内容	目標
1	簡易耐震診断推進事業	60戸	6	シェルター型工事費補助	1戸
2	住宅耐震改修計画策定費補助	5戸	7	地震危険住宅建替工事費補助	2戸
3	住宅耐震改修工事費補助	4戸	8	地震危険住宅除却工事費補助	14戸
4	簡易耐震改修工事費補助	1戸	9	防災ベッド等設置費補助	1戸
5	屋根軽量化工事費補助	1戸			

■普及啓発等

	内容	
1	全市民に対する普及・啓発	・広報誌、HP等による広報活動 ・パネル展示 ・住民説明会・相談会の開催
2	住宅所有者に対する取組	・戸別訪問の実施(他事業との補助併用について紹介) ・ダイレクトメールの送付 ・出張相談
3	耐震診断を実施した住宅所有者に対する取組	・耐震化補助制度のパンフレット等を送付 ・耐震診断を実施し1年以上経過した方へのアンケートの送付
4	改修事業者等に係る取組	・耐震改修業者等技術者向けの講習会の開催(県による実施) ・住宅改修業者等の情報を窓口等で提供

実績

前年度の実績

補助事業		実績(R7)	普及啓発等	実績
1	簡易耐震診断推進事業	53戸	1 全市民向け	・広報紙、HPによる広報活動 ・相談会(2回) ・出前講座(1回) ・出張相談(1件) ・伊保地域交流センターにて住宅耐震化についてのパネル展示(R8.2.2~R8.2.13)
2	住宅耐震改修計画策定費補助	4戸	2 住宅所有者向け	・美保里地区戸別訪問300件
3	住宅耐震改修工事費補助	4戸	3 耐震診断済み住宅所有者向け	・耐震化補助制度パンフレット送付34件 ・アンケート調査実施
4	地震危険住宅除却工事費補助	10戸	4 改修事業者等向け	・耐震改修業者等技術者向けの講習会の開催(県による実施)

自己評価

前年度の取組についての評価

- ・令和4年度以降、簡易耐震診断実施戸数は50戸を超えている一方で、診断後の耐震改修工事への移行が少ない。
- ・前年度から開始した出張相談は、申込件数こそ少数に留まったものの、相談から診断実施へと確実に結びついており、普及啓発において一定の成果があった。
- ・補助事業の実施戸数は目標に達しなかったが、「計画策定」および「改修工事」の補助件数は令和6年度の実績を上回った。特に、空き家活用支援事業との連携により、耐震改修が実施され、横断的な取り組みによる相乗効果が見られた。

今後の課題と対策

耐震化への動機付けが課題であるため、普及啓発と補助制度の両面から支援を強化する。

具体的には、昨年度開始した「出張相談」の期間を延長し、高齢者世帯へのアプローチの機会を増やす。

また、資材高騰や人件費上昇に対応するため、建替・簡易改修・屋根軽量化・シェルター設置の各補助額を引き上げ、補助事業の魅力を高める。